

条例づくりが失敗しないために

1. 条例づくりの失敗要因はいくつかありますが、現段階では「制定から執行」の段階で失速しないようにすることです。

とくに、**担当者の変更**による失速が最も典型的な事例です

(人の変更は不可避です。後の人は事情が分からず、人のやった仕事は面白くない)。

2. 対応策は

(1) 現スタッフが、**次にやることを詳細に残しておく** (その中から、次の人が選択できるようにする)

(2) 正攻法は、**関わった市民の熱量**で引っ張っていくです。

ただし、これは今回はうまく設定できませんでした。とくにコロナでフォーラムが2回ともリモートになり、やる気のある数人をリクルートできなかったからです。

3. 当面の進め方

来年度のフォーラムを2(2)のリベンジにすることです。

- ・やる気のある人のリクルート
- ・市民(若者)の熱量を上げる仕様

にしていくことだと思います。

(条例の周知といった消極的な目的に使うのはもったいないですね)。